

個人調書の記入上の留意点

1. 「年齢」は現時点の満年齢を記入して下さい。
2. 「月額基本給（千円）」の欄は記入する必要はありません。
3. 「学歴」は、大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する者は、これらの学歴のすべてについて記入し、その他の者は、最終学歴について記入して下さい。
4. 博士課程を出て未だ博士号を取得していない者の学歴は「博士課程単位取得満期退学」と記入して下さい。
5. 大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に記入して下さい。
6. 学位、称号の他、医師、歯科医師、薬剤師、看護婦、教員等の資格についても「学歴」欄に記入して下さい。この場合、登録番号も付記して下さい。
7. 外国における資格については正確に記入するとともに、その資格の内容について併記して下さい。
8. 外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入して下さい。
9. 「職歴」は、職歴のすべてについて記入し、職名、地位等についても明記して下さい。なお、過去における大学設置・学校法人審議会（旧大学設置審議会を含む。）の教員組織審査において教員の資格があると認められた者は、同欄に当該教員組織審査に係る大学名、審査の年月、専任・兼担・兼任、職名及び担当授業科目名（大学院にあっては、判定結果）（合・合・可）を記入して下さい。
10. 「職歴」は、各職歴について、在職期間が明確になるように記入して下さい。なお、現職については必ず「現在に至る」と明記して下さい。
11. 自営業、主婦、無職等についても省略しないで「職歴」欄に記入して下さい。（16において同じ。）
12. 大学の教員の職歴については、主な担当科目を（ ）で付記して下さい。
13. 担当科目に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記入して下さい。（例 看護学科の教員で看護婦経歴のある者の当該看護婦時の勤務病棟等）
14. 「学会及び社会における活動等」は、本人の専攻、研究分野等に関連した事項について記入して下さい。なお、所属学会名は正確に記入して下さい。
15. 「職務の状況」は、記入日現在における職務の状況について記入して下さい。なお、教員以外の者の場合の職務の状況については、勤務先、職名の欄のみ記入するとともに、現在の職務内容を「備考」欄に簡潔に記入して下さい。
16. 「職務の状況」欄の「毎週担当授業時間数」は、当該科目が前期のみ又は後期のみの開講の場合は前期又は後期の時間数を、集中講義の場合は総時間数を記入し、「備考」欄にその旨を記入して下さい。
17. 外国人の場合は、母国語で記入して差し支えないが、その場合は訳文を添付して下さい。（以下同じ。）

教育研究業績書の記入上の留意点

1. 「教育上の能力に関する事項」の「4 その他」欄には、1から3に該当するもの以外の事項について幅広く記入すること。
2. 「著書、学術論文等の名称」は、著書、学術論文及びその他の順に適切に区分し、それぞれ年月日順（過去→現在）に、番号を付して記入して下さい。
3. 「概要」には、著書、学術論文等の概要及び頁数について、各著書、学術論文等ごとに明確かつ簡潔に記入して下さい。なお、共著の場合は、本人の担当部分の概要及び掲載頁（例 p〇〇～p〇〇）を明記し、また、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順に記入して下さい。
4. 「概要」の欄には、教育上の能力に関する事項、職務上の実績に関する事項及び著書、学術論文等の概要について、教育上の能力に関する事項の各欄、職務上の実績に関する事項及び各著書、各学術論文等ごとに少なくとも200字で具体的に記入すること。ただし、専門大学院に係る設置認可申請にあつては、職務上の実績に関する事項として、本人の当該専門分野に関する実務の経験等について近年の当該分野の実務に関する状況に通じていることなども含め200字にこだわらず、詳細に記入すること。
5. 共著の場合で本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記して下さい。（例 共同研究につき本人担当部分抽出不可能）
6. 一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても共著として整理して下さい。
7. 学位論文については、その旨明確になるよう記入して下さい。
8. 発表学会誌等は、その名称の他、巻・号等まで明記して下さい。
9. 学会誌等において発表予定のものについては、その旨を明記し、証明書を添付して下さい。なお、投稿予定のものは含めないで下さい。
10. 「作曲」に係る業績については、出版の日付と発行所及び初演の日付と会場を記載（再演は不要）して下さい。また、「美術」に係る業績について作品集を提出する場合は、1部用意して下さい。（返却可能）